

令和 5 年度（2023 年度）
豊中市市民ホール等
事業報告書

令和 6 年(2024 年)5 月

豊中市市民ホール等指定管理者

JCD・日本管財・大阪共立グループ

令和5年度（2023年度） 豊中市市民ホール等 事業報告書

[目 次]

1. はじめに（事業の総括）	2
2. サービスレベル評価項目の目標達成状況について	4
3. 市民ホール等の基幹事業に関する業務	
(1) 人材育成事業	5
(2) 普及事業	6
(3) 鑑賞事業	7
(4) 情報提供事業	13
(5) 相談事業	13
(6) 友の会事業	14
(7) 広報・宣伝事業	14
4. 施設の運営に関する業務	
(1) 貸館事業（施設の提供）	18
① 施設利用状況表	18
② 施設来館者数集計表	19
③ 各施設の利用状況について	20
5. 施設及び設備の維持管理に関する業務	
(1) 舞台の管理に関する業務	21
(2) 施設及び設備の維持管理に関する業務	21
(3) コミュニケーションロビー・ビューフェの活用	22
(4) 託児サービス及びキッズルーム	23
6. 運営組織についての報告	
(1) 職員研修の取り組み、SDGsの推進等	23
7. 収支報告書	25

1. はじめに（事業の総括）

豊中市市民ホール等指定管理者 JCD・日本管財・大阪共立グループは豊中市より豊中市市民ホール等指定管理者として指定を受け、「豊中市市民ホール等の管理運営に関する基本協定書」「同年度協定書」及び「令和 5 年度事業計画書」に基づき、施設の管理運営業務を行った。基本協定書第 25 条の規定に基づき、指定管理者による豊中市市民ホール等の令和 5 年度業務実績を以下の通り報告する。

市民ホール等指定管理第二期の 3 年目にあたる本年度も引き続き、新型コロナウイルスの 5 類移行後の安全で安心な施設利用の確保とともに、第 2 期指定管理者事業計画書で定めた管理運営業務の基本方針に基づき、管理運営業務サービス水準の維持向上に努めた。業務仕様書の基準に沿った業務推進とあわせて、市民ホール等事業の取り組みにあたっては、「市文化芸術推進基本計画（以下、基本計画）」「市南部地域活性化構想」等、関連上位計画との整合を図りながら、独自色ある人材育成事業や鑑賞事業の実施、劇場ブランドの強化を図る取り組みを実践するとともに、各施設に与えられたミッションの達成をめざし中長期的視点による事業展開に努めた。

施設運営においては、前年度に引き続き、施設間の連携や情報共有に積極的に取り組み、4 施設の包括的かつ効果的な管理運営体制の構築とさらなる利用者サービス向上に努めた。

施設稼働については、新型コロナウイルスの 5 類移行に伴い、施設利用も完全に回復し、文化芸術センター 3 ホールを中心に年間を通じて高い施設稼働を維持することができ、年間来館者数も全 4 施設で 521,220 人と過去最高の数値を記録した。

本年度実施の「選定評価委員会中間評価」については、代表・構成企業が十分に連携し、指定管理者一体となった取り組みに努めた。中間評価の対象となる資料作成や指定管理者セルフモニタリングにおいては、独自に提案内容履行状況チェックシートや根拠資料を作成することで、管理運営業務の成果と課題、各種計画の進捗度を分かりやすく示すことに努めた。結果、総合評価「B」の評価を得ることができ、一定の成果があったと考える。会員数目標未達成が続き、改善点として指摘があった「友の会事業」については、制度設計の見直しを含めた抜本的な改善取り組みで、指定管理期間中の目標達成に努める。

文化芸術事業の取り組みにおける成果として、地域における創造的かつ文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰する地域創造大賞（総務大臣賞）の受賞を特筆したい。受賞理由の一つとして評価された人材育成事業「とよなか ARTS ワゴン」では、年間を通して育成・普及・鑑賞型のプログラムを相互に連携させることで、さらなる事業内容の充実に努めた。とりわけ、市内小学校 11 校で全 91 回のアウトリーチプログラムを実施したほか、とよなかオレンジカフェ等でも活動の場を広げ、十分な事業成果を得ることができたと考える。また、市民アートコーディネーター育成プログラムや地域拠点形成事業として実施した「アートドア！」では、地域の中で活動する市民による文化活動への意識向上や参画の後押しとなっており、この取り組みが地域活性化へと波及していくことを期待する。

鑑賞型事業では、主要事業である「センチュリー豊中名曲シリーズ」に加えて、市民ホール

等が初めて企画制作した新作演劇作品「Play is Pray」を上演し、豊中独自のコンテンツの創出・発信を図った。また、展示事業「とよなかアーツプロジェクト」の現代アート企画展（令和6年度開催）のプレ事業として、千里ニュータウンの街や人の移り変わりをアーティスト辰巳雄基が市民とともに調査したりサーチ企画「千里考今物語」は豊中そのものを題材にし、地域文化資源の活用だけでなく、地域の魅力掘り起こしや市民の関心喚起、シビックプライド醸成につながる取り組みとなった。

広報・宣伝事業では、前年から継続して公演アーカイブの構築に取り組んだ。特色ある公演の実績をレポート記事とともにWEBサイトに掲載することで、事業成果の可視化と新たなファン層の獲得、劇場ブランドのさらなる発信強化に努めた。また、大阪モノレール等の交通機関への広告出稿や地域密着型フリーペーパー等への情報掲出を積極的に行うことで幅広い層への訴求につながった。

友の会「club CaT」の運営では、全国的に人気のある公演誘致に加え、継続的な入会キャンペーンの実施や店舗との連携による優待サービスの拡充に努めた結果、年度末の会員数は前年度から約40名増加することができた。しかしながら、入会状況は引き続き低調傾向であることから、創意工夫を図りさらなる会員獲得に努めていく。

管理運営体制について、期中に総合館長（文化芸術センター芸術プロデューサー）の交代を行ったが、十分な引継ぎ期間を設けるとともに、クラシック音楽をはじめ文化芸術の豊富な知見と高い専門性を有する人材を配置することで、運営体制のさらなる強化につながった。

事業収支及び経営面では、利用料金収入の確保とあわせて、施設管理費の縮減による安定的で効率的な運営を達成することができたが、収支ともにいくつかの費目で計画数値より差異が生じた。利用料金収入においては、新型コロナウイルスの5類移行にともない、文化芸術センター3ホールを中心に施設利用が回復、高い水準の稼働率で推移したことにより、年間計で計画を上回る収入があった（計画比111.1%、前年比103.6%）。自主事業収入では一部の公演でチケット収入が伸びず、年間で計画より減収となり、友の会収入も当初目標額に届かなかった。一方で、事業財源については経費計画の見直しや公的助成金の獲得等の施策が奏功し、概ね当初予算額の範囲で執行することができた。支出の部では、ローズ文化ホール改修工事延期にともない維持管理費の増加、光熱水費の予算超過が発生したが、文芸センター光熱水費の良化を含む維持管理経費全体の良化分で吸収することができた。

精算対象の経費では、修繕費および学校減免利用補助金が基準額を超過、備品購入費は予算範囲内での執行となり、結果、指定管理料の追加精算払い2,110,175円を収入計上した。

精算を含む市民ホール等全体の決算としては、収入額が支出額を約12,000千円上回る黒字決算となった。

各事業及び業務の取り組み実績については、以下に項を分けて報告を行うが、いくつかの項目で目標水準未達等の課題を残した。本年度の課題の検証とともに、計画実施状況を適正に把握し、次年度運営への改善とさらなるサービス水準の維持向上、あわせて残指定管理期間でのさらに高い事業成果の獲得につなげたい。

2. サービスレベル評価項目の目標達成状況について

分類	サービスレベル評価項目	要求水準	R5年度目標	R5年度実績	目標達成率
施設の 効用	文化芸術センター大ホールの年間平均利用率※	70%	70%	82.2%	117.4%
	文化芸術センター中ホールの年間平均利用率	70%	70%	87.0%	124.3%
	文化芸術センター小ホールの年間平均利用率	70%	70%	98.4%	140.6%
	ローズ文化ホールの年間平均利用率	60%	60%	64.1% (70.3%)	106.8% (117.2%)
	伝統芸能館の年間平均利用率	70%	70%	82.4%	117.7%
	市民ギャラリーの年間平均利用率	60%	60%	79.3%	132.2%
	文化芸術センター展示室の年間利用率	60%	60%	80.5%	134.2%
	文化芸術センター多目的室の年間利用率	60%	60%	89.6%	149.3%
	文化芸術センター、ローズ文化ホールの年間来場者数合計	410,000人	410,000人	500,240人	122.0%
事業	4ホール(文化芸術センター大ホール・中ホール・小ホール、ローズ文化ホール)で実施する事業の1事業あたりの平均参加率 参加率=1事業の来場者数/ホール設定席数×100)	50%	50%	58.7%	117.4%
	友の会の会員数	1,000人	1,000人	838人	83.8%

※年間平均利用率＝一年度分の利用日数/一年度間の利用可能日数×100

※ローズ文化ホール()数値は、工事延期期間(11～1月)を除く数値

市民ホール等の指定管理業務開始にあたり設定した「令和5年度サービス水準目標」の達成状況について、以下の通り確認する。

- ① 4ホール(文化芸術センター大中小、ローズ文化ホール)の年間平均利用率は、82.9%(前年84.1%)となり、目標数値は上回ったが前年数値を下回る結果となった。後述するローズ文化ホールの改修工事延期による年間利用率の減少が影響したと考える。ローズ文化ホールの改修工事延期要因を除くと、4ホール全体の年間平均利用率は、84.4%とほぼ前年並みの数値となっている。

ホール別では、大ホールが82.2%(前年79.4%)と目標水準を大きく上回った。中ホールは、87.0%(前年83.7%)と、前年数値を大きく上回り最高評価サービスレベルに達した。小ホールも98.4%(前年97.7%)と最高評価サービスレベルを大きく上回り、4ホールで最も高い数値を記録した。ローズ文化ホールは、改修工事の延期(11月～1月)が影響したことにより、64.1%(前年75.5%)と前年数値を下回る結果となった。なお、延期の期間を除く4月～10月の平均利用率は70.3%となっている。伝統芸能館は82.4%(前年

- 78.7%)と前年数値を上回る結果に、また市民ギャラリーは 79.3% (前年 63.5%) と前年数値を大きく上回り、最高評価サービスレベルに達した。
- ② 展示室、多目的室の利用率は、展示室 80.5% (前年 93.7%)、多目的室 89.6% (前年 91.2%) と、前年数値より若干下回ったものの、いずれの施設も最高評価サービスレベルを超える高い水準での年間稼働となった。主催事業での活用とあわせて、多様な情報発信や主催者への利用提案、また意匠性と利便性の高い施設機能の周知が奏功した結果と考える。
 - ③ 文化芸術センター及びローズ文化ホールの年間来場者数は、500,240 人 (前年 427,778 人/前年比 117%) と最高評価サービスレベルを超える数値を達成した。5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類移行され、行動制限の廃止に伴う各催事の客数制限も撤廃されたことが年間利用者数の回復につながったと考える。
 - ④ ホール (鑑賞型) 事業の平均参加率は 58.7%と目標水準は到達したが、前年度 (62.0%) より減少する結果となった。なお、参加率算出の対象事業は各ホールを会場とする鑑賞型事業とし、客席設定数は各公演とも機材席等を除き、催事の種別や規模に応じた収容席数を基準とした。魅力ある催事企画と積極的広報活動を通じて、幅広い公演ジャンルで参加率の向上を図っていききたい。なお、映画上映会 (とよキネマ) については、会場設定の要因が大きく、他の公演に比べて総じて低い参加率となるため、平均参加率の対象外とした。
 - ⑤ 友の会会員数については、令和 6 年 3 月末で有効会員数が 838 人 (前年 798 人) と前年度から若干増加したものの、前年に引き続き要求水準未達となった。中間評価でも指摘を受けた評価項目であるため、制度設計の見直しを含めた抜本的な改善取り組みで、会員数増加と指定管理期間中の目標達成を目指したい。

3. 市民ホール等の基幹事業に関する業務

(1) 人材育成事業

市民ホール等の基幹事業の一つであるアート人材育成事業「とよなか ARTS ワゴン」では、地域に根付いたアーティストや市民アートコーディネーターの育成に加えて、アートを媒介したコミュニティーを形成する拠点形成事業に注力した。

育成プログラムのスタート地点となる「アートマネジメント講座」では、地域とアートの関わりを多角的視点から考える講座を実施 (全 7 回)、市内外の 10 代から 60 代の一般参加者 18 名が受講した。次のステップとなる「市民アートコーディネーター育成プログラム」には、前述の講座に参加した 8 名と昨年度からの継続参加者 8 名が参加。市内南部地域を実際に歩き地域課題に取り組む人たちの話を聞いたりサーチプログラムや、ファンドレイジング、企画制作に関するワークショップ等を実施した。市民ホール等の取り組みから、文化芸術を活用した地域の活性化・課題解決との向き合い方について学ぶ機会を提供した。

一方、「レジデントアーティスト育成プログラム」では、オーディションで選ばれたヴァイオリン奏者と箏三味線奏者がレジデントアーティストに加わり、前述の講座やアウトリーチプログラム制作合宿をおこなった後、小学校でのアウトリーチ活動「ふれアート」に参加。「ふれアート」では、レジデントアーティストと研修期間を修了した登録アーティスト計 9 名が、それぞれ小学校を訪問しオリジナルのアウトリーチプログラムを行った (計 11 校・91 コマ)。

また、市内福祉施設で出張型ワークショップを展開する社会包摂型事業「**お茶の間オーケストラ**」がきっかけとなり、地域の方やボランティア、介護・福祉専門職の方などの交流の場となっている地域包括支援センター管轄「オレンジカフェ」にアーティストを派遣したほか、ロビーコンサートやリサイタル等の鑑賞型プログラムを実施した。これらの多岐にわたる取り組みを通して、アーティストが自ら学び、成長を支援する機会を提供することができたと考える。

さらに、今年度から新たに始まった地域拠点形成型事業「**アートドア!**」では、一般社団法人タチヨナ等との協働で、庄内コラボセンターを拠点に市内に住む子どもや大人がカリンバを制作するだけでなく、その魅力の発信方法などについて考えた。月1・2回の集まりの中で、チームを形成し「カリンバ」を中心としたコミュニティー形成の礎となる事業となった。

ボランティア育成の取り組みとしておこなってきた「**市民レセプションист育成講座**」では、これまでのボランティア制度を見直し、応募者80名の中から面接および専門家による研修を経て20名の登録レセプションистを採用。主催公演でのレセプション業務を担うだけでなく、市民ホール等への興味喚起や地域の雇用創出につなげることができた。

(2) 普及事業

本年度に実施した普及育成事業は、多様な文化芸術の普及に加え、市民参加、子どもたちの創造的活動機会の創出を図る事業展開に努めた。

前述の「ふれアート」をはじめとしたアウトリーチ活動の実績は、市民ホール等の継続的な活動を通して市内の教育および社会福祉関係機関における認知・理解度の向上がもたらした高い事業成果であり、人材育成だけでなく、地域における文化芸術振興・普及の観点からも特筆すべき成果と考える。また、クラシック音楽を深掘りする講座シリーズ企画「**ここから始まるクラシック**」(全4回)や「**伝統芸能にふれてみようワークショップ(歌舞伎舞踊、狂言、和妻、太鼓楽)**」、「**センチュリー豊中名曲シリーズ**」をはじめとした公演や展覧会に向けた講座・ワークショップ等の関連イベントを実施することで、文化芸術との多様な接点を創出するとともに、本公演・本展への興味関心の向上を図った。

市民参加型の取り組みとして、毎年恒例の「**針山愛美ダンスプロジェクト**」のほかに、小学生たちが箏に触れることから演奏披露するまでを体験する「**とよなか邦楽KIDSプロジェクト**」、4年ぶりの開催となった「**豊中市民第九演奏会**」等を実施した。特に、「豊中市民第九演奏会」では、次代の楽壇を担う川瀬賢太郎の指揮のもと、パートナーオーケストラである日本センチュリー交響楽団、大阪音楽大学の教授講師陣によるソリスト、そして153名が参加する市民を中心とした豊中市民第九合唱団で豊中オリジナルの演奏会を作り上げた。この公演本番までの一連の実体験を通して文化芸術を身近に触れるだけでなく、豊中の文化水準の向上を促進する取り組みとなった。

「**こどもアートの日2024**」では、文化芸術センター全館を利用しオーケストラ演奏から落語、ダンス、紅型染め等、0歳児から小学生を対象とした多様な公演・ワークショップを実施。今年度は各プログラムに入場料を設けたこともあり、例年に比べ入場者数が低迷した。今後は、複数のプログラムに参加できる共通券を導入するなど、一日で様々な芸術体験のできる事業の利点を可能な限り活かせるよう工夫したい。

また、現代アート事業「とよなかアーツプロジェクト」では、アーティスト辰巳雄基を案内人に公募で集まった市民らが千里ニュータウンの遍歴について調査をするリサーチ企画「千里考今物語」を実施。今年度は「見聞編」として、住人の方からの聞き取り調査などから集めた言葉や物語を新聞という形でアーカイブにまとめた。来年度は「伝承編」として様々な表現方法を使って活動発表を行うことを計画している。市民参加者や協力者はプロジェクトが進むにつれ増えており、地域の魅力を掘り起こし、住民の関心を高める一助として今後の取り組みにつなげていきたい。

(3) 鑑賞事業

鑑賞事業では、市民ホール等を代表する事業の一つである「センチュリー豊中名曲シリーズ」、および若手アーティストとの新作公演の制作に重点を置きつつ、ジャンルのバランスがとれたプログラムを提供した。

今年度の「センチュリー豊中名曲シリーズ」(Vol.26～29)では、「変化」をテーマにプログラムを構成。新進気鋭のピアニスト亀井聖也をソリストに迎えた Vol.29 が完売公演になるほか、各シリーズ公演のタイトルにあわせて書き下ろした小説、ホワイエでのパフォーマンスや写真展示など、多角的なアプローチによりクラシック音楽の楽しみ方が従来のクラシックファン以外の層にも浸透してきた。

また、市民ホール等が新作制作を手掛ける初の音楽劇「**Play is Pray**」を上演。前述シリーズのコンセプトである“物語と連動した演奏会”の逆転の発想から、同シリーズの小説を執筆する藤井颯太郎が新作を書きおろし、藤井率いる劇団・幻灯劇場、日本センチュリー交響楽団の弦楽カルテット、クラシカル DJ 水野蒼生ら異なるジャンルのアーティストが共同する挑戦的な作品となった。全5公演が完売し公演後には再演を望む声が多く届いた本事業は、前述のシリーズと併せて、豊中からの創造発信、ブランド力の強化に寄与する事業としての側面を発揮することができた。

アーティストとともに新しいアートの価値や表現を追求するシリーズ「**TRANCE**」では、身体性にフォーカスして自ら作曲しパフォーマンスするアーティストユニット・いまいけぷろじえくと振付家きたまりを起用し、音楽の常識や概念を覆す新作「**VIBES**」を上演。これまで経験したことのないアート空間・時間を共有し新たな視点を開く公演鑑賞機会を創出した。

更に、ローズ文化ホールリニューアル工事前最後の公演として豊中ゆかり「**ブラック・ボトム・プラス・バンド**」によるコンサートを実施したほか、豊中出身で世界的なヴァイオリニスト神尾真由子のリサイタル、劇団四季ファミリーミュージカル、伝統芸能館のオリジナル企画「怪談×会談」等、幅広い世代が様々はジャンルにわたる文化芸術に触れる機会を提供。とりわけ、「パリ管弦楽団**プラスクインテット**」や針山愛美プロデュース公演「**With Love From Malahov 2023**」では、事前に出演者によるレクチャーやワークショップを実施し、世界トップクラスのアーティストの舞台公演を鑑賞するだけでなく、直接指導を受ける貴重な経験を得る機会を提供できた。

人材育成・普及・鑑賞事業の概要は次頁からの表の通り。

【鑑賞事業実施一覧】

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
1	クラシック	小ホール	中野振一郎 チェンバロリサイタル	5/12	主催	一般 ¥2,500 club CaT ¥2,000 他	202	108	53.5%
2	クラシック	小ホール	にほんのうたVol.12 ～わたしたちのうた～	5/16	主催	一般 ¥2,500 club CaT ¥2,000 他	404	219	54.2%
3	クラシック	中ホール	とよなかARTSワゴンショーケース#11 とよなかARTSワゴンフェスティバル 2023	6/3	主催	500円	446	273	61.2%
4	クラシック	大ホール	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.26 新世界の生活	6/17	主催	S席 ¥4,500 A席 ¥3,500 B席 ¥2,500 他	1,344	545	40.6%
5	クラシック	大ホール	バリ管弦楽団プラスクインテット	6/29	主催	S席 ¥4,500 U25 ¥2,500 小～高校生 ¥1,500 他	1,344	644	47.9%
6	クラシック	大ホール	神尾真由子ヴァイオリンリサイタル	7/30	主催	S席 ¥4,500 A席 ¥3,500	1,344	788	58.6%
7	クラシック	大ホール	2023 ズーラシアンプラス サマー・ミュージック フェス ティバル 大阪公演	8/5	共催	S席 ¥4,500 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000	1,344	1,247	92.8%
8	クラシック	大ホール	しまじろう英語コンサート2023公演 A FUN SUMMER TRIP!	8/27	共催	一般 ¥3,580 club CaT ¥3,480	4,032	1,814	45.0%
9	クラシック	大ホール	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.27 変心	9/16	主催	S席 ¥4,500 A席 ¥3,500 B席 ¥2,500 他	1,344	628	46.7%
10	クラシック	小ホール	大阪音楽大学共催公演 極一縦笛と横笛が織りなす調和ー	10/5	共催	一般 ¥2,500 club CaT ¥2,200 他	202	93	46.0%
11	クラシック	大ホール	東京混声合唱団 大阪定期演奏会 No.28	12/2	共催	一般 ¥4,000 club CaT ¥3,000 他	1,344	264	19.6%
12	クラシック	大ホール	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.28 ゆるやかな片鱗	12/9	主催	S席 ¥4,500 A席 ¥3,500 B席 ¥2,500 他	1,344	572	42.6%
13	クラシック	中ホール	とよなかARTSワゴン ショーケース#13 大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻×とよな かARTSワゴン「多手多様」	12/13	主催	500円	446	141	31.6%
14	クラシック	大ホール	第3回 豊中市民第九演奏会	12/24	主催	S席 ¥5,500 A席 ¥4,500 B席 ¥3,500 他	1,344	966	71.9%
15	クラシック	小ホール	とよなかARTSワゴンショーケース#14 廣瀬紀衣フルートリサイタル	2/9	主催	一般 ¥1,500 club CaT ¥1,200 他	202	126	62.4%
16	クラシック	小ホール	とよなかARTSワゴンショーケース#15 別府みつきクラリネットリサイタル	2/16	主催	一般 ¥1,500 club CaT ¥1,200 他	202	100	49.5%
17	クラシック	展示室	TRANCE 2024 VIBES	2/23	主催	一般 ¥3,000 club CaT ¥2,500	100	35	35.0%
18	クラシック	小ホール	にほんのうたVol.13 ～言葉が私の心に語りかける時～	3/1	主催	一般 ¥2,500 club CaT ¥2,000 他	404	159	39.4%
19	クラシック	中ホール	センチュリーチェンバーシリーズ 煌びやかな響奏～荒井英治とJCSOメンバーによる～	3/22	主催	一般 ¥3,500 club CaT ¥3,000 他	446	211	47.3%
20	クラシック	大ホール	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.29 待ち望んだ突然変異	3/30	主催	S席 ¥4,500 A席 ¥3,500 B席 ¥2,500 他	1,344	1,246	92.7%
21	ジャズ	大ホール	FMCOCOLO World Jazz Warehouse Presents "JAZZ" BIG BAND STYLE"	7/15	共催	一般 ¥5,500 club CaT ¥5,000	1344	819	60.9%

令和5年度(2023年度)豊中市市民ホール等事業報告書

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
22	ジャズ	ローズ文化ホール	ブラック・ボトム・プラス・バンド '23 ローズ文化ホール いったんさよならフェス！！	10/28	主催	一般 ¥1,800 3歳～小学生 ¥500	334	233	69.8%
23	舞台	ローズ文化ホール	ローズちびっこげきじょうVol.2 民族芸能アンサンブル若駒「はるなつあきふゆ あそぼあそぼ」	6/10	主催	おやこペア ¥1,000 おとな ¥800 他	140	99	70.7%
24	舞台	大ホール	劇団四季ファミリーミュージカル 「ジョン万次郎の夢」	1/27	共催	一般 ¥6,000 club CaT ¥5,400 他	1,344	1,218	90.6%
25	舞台	大ホール	MBSアナウンサー コトノハ ものがたりの世界2024	3/3	共催	大人 ¥1,900 こども(中学生以下) ¥500 他	2,688	2,360	87.8%
26	舞台	大ホール	PARCO劇場開場50周年記念シリーズ 「チョコレート・ドーナツ」	11/3～5	共催	S席 ¥13,000 他	4,032	3,892	96.5%
27	舞台	展示室	「Play is Pray」	2/8/～ 11	主催	一般 ¥3,000 club CaT ¥2,700 他	350	377	107.7%
28	舞踊	大ホール	針山愛美プロデュース公演 「With Love From Malahov 2023」	10/14	主催	一般 ¥6,000 club CaT ¥5,500 他	1,344	653	48.6%
29	舞踊	中ホール	針山愛美ダンスプロジェクトVol.7	3/17	主催	一般 ¥1,500 club CaT ¥1,200 他	446	139	31.2%
30	映画	中ホール	とよキネマ Vol.50 大河への道	4/21	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	412	30.8%
31	映画	中ホール	とよキネマ Vol.51 シェルブールの雨傘	5/19	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	295	22.0%
32	映画	中ホール	とよキネマ Vol.52 モリのいる場所	6/16	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	505	37.7%
33	映画	中ホール	とよキネマ Vol.53 マダム・イン・ニューヨーク	7/21	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	360	26.9%
34	映画	中ホール	とよキネマ Vol.54 スーパとイデオロギー	9/22	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	264	19.7%
35	映画	中ホール	とよキネマ Vol.55 母べえ	10/20	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	553	41.3%
36	映画	中ホール	とよキネマ Vol.56 愛の調べ	11/17	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	451	33.7%
37	映画	中ホール	とよキネマ Vol.57 土を喰らう十二カ月	12/15	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	617	46.1%
38	映画	中ホール	とよキネマ Vol.58 舟を編む	1/19	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	393	29.4%
39	映画	中ホール	とよキネマ Vol.59 バリタクシー	3/15	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	1,338	676	50.5%

【普及育成事業実施一覧】

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
40	人材育成・普及	多目的室	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.26 関連企画 「新世界の生活」	5/17	主催	無料	80	19	23.8%
41	人材育成・普及	その他	アートマネジメント講座2023	6/24～ 7/23	主催	¥4,000	20	21	105.0%
42	人材育成・普及	多目的室	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.27 関連企画 「変心」関連企画	8/10	主催	無料	80	20	25.0%
43	人材育成・普及	ローズ文化 ホール	とよなかARTSフゴンショーケース#12 ごちゃまぜカーニバルinとよなか2023	8/11	主催	無料	100	40	40.0%
44	人材育成・普及	ホワイエ	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.28 関連企画 「ゆるやかな片鱗」	10/17	主催	無料	80	10	12.5%
45	人材育成・普及	多目的室	ここから始まるクラシック!! 2024 Vol.1 ～プレリユード編～	1/14	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	280	65	23.2%
46	人材育成・普及	多目的室	ここから始まるクラシック!! 2024 Vol.2～エチュード編～	1/28	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	280	72	25.7%
47	人材育成・普及	多目的室	センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.29 関連企画 「待ち望んだ突然変異」	1/30	主催	無料	80	16	20.0%
48	人材育成・普及	多目的室	ここから始まるクラシック!! 2024 Vol.3 ～舞曲編～	2/25	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	280	65	23.2%
49	人材育成・普及	多目的室	ここから始まるクラシック!! 2024 Vol.4 ～まとめ編～	3/2	主催	一般¥1,000 club CaT¥900 他	280	51	18.2%
50	人材育成・普及	その他	地域拠点形成型事業 アートドア!	通年	主催	—	—	11	—
51	人材育成・普及	その他	市民アートコーディネーター育成プログラム リサーチ・プロジェクト、ファンドレイジングワーク ショップ、企画制作ワークショップ	通年	主催	—	—	16	—
52	人材育成・普及	その他	とよなかARTSフゴン 2023シーズン アウトリーチ事業「ふれアート」 市内小学校 11校/計 91回	通年	主催	—	—	2,881	—
53	人材育成・普及	その他	市民レセプションニスト育成講座	通年	主催	—	20	20	100.0%
54	人材育成・普及	その他	社会包摂型事業 お茶の間オーケストラ 2023シーズン	通年	主催	—	20	20	100.0%
55	伝統芸能	伝統芸能館	豊中倶楽部寄席79	5/27	主催	無料	80	73	91.3%
56	伝統芸能	伝統芸能館	とよなか邦楽KIDSプロジェクト 2023 夏休み!! こども邦楽器連続ワークショップ	7/30～ 8/20	主催	参加費¥500/回	10	6	60.0%
57	伝統芸能	伝統芸能館	旭堂南北一人語り「ひ・ろ・し・ま」	8/5	主催	無料	60	33	55.0%
58	伝統芸能	伝統芸能館	とよなか邦楽KIDSプロジェクト2023 片岡リサと邦楽KIDSが贈る夏はお箏サウンド!! コンサート 2023	8/20	主催	無料	80	54	67.5%
59	伝統芸能	伝統芸能館	伝統芸能にふれようワークショップ「歌舞伎舞踊」	8/23・ 24	主催	無料	20	11	55.0%
59	伝統芸能	伝統芸能館	怪談×会談	9/10	主催	無料	80	88	110.0%

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
60	伝統芸能	伝統芸能館	伝統芸能にふれようワークショップ「狂言」	10/14・ 10/15	主催	無料	20	15	75.0%
61	伝統芸能	伝統芸能館	豊中倶楽部寄席80	10/21	主催	無料	80	84	105.0%
62	伝統芸能	伝統芸能館	詩吟の祭典 in 豊中	11/19	主催	無料	80	38	47.5%
63	伝統芸能	伝統芸能館	邦楽鑑賞会	12/3	主催	無料	80	88	110.0%
64	伝統芸能	伝統芸能館	伝統芸能にふれようワークショップ「和妻」	12/9	主催	無料	15	7	46.7%
65	伝統芸能	伝統芸能館	伝統芸能まつり	2/4	主催	無料	80	227	283.8%
66	伝統芸能	伝統芸能館	伝統芸能にふれようワークショップ「太神楽」	2/18	主催	無料	15	22	146.7%

【ロビーコンサート実施一覧】

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
67	ロビーコンサート	ホワイエ	廣瀬紀衣／山鹿萌子	5/26	主催	無料	45	40	88.9%
68	ロビーコンサート	ホワイエ	スタジオムジカ	6/18	主催	無料	45	20	44.4%
69	ロビーコンサート	ホワイエ	大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻プロ デュース 「心馬の新大正琴」	7/4	主催	無料	45	100	222.2%
70	ロビーコンサート	ホワイエ	中嶋奏音	9/29	主催	無料	45	35	77.8%
71	ロビーコンサート	ホワイエ	別府みつき／村上彩葉	10/24	主催	無料	45	34	75.6%
72	ロビーコンサート	ホワイエ	東川内梨沙	11/15	主催	無料	45	57	126.7%
73	ロビーコンサート	ホワイエ	石塚和基	12/6	主催	無料	45	39	86.7%
74	ロビーコンサート	ホワイエ	藤重奈那子	1/12	主催	無料	45	54	120.0%
75	ロビーコンサート	ホワイエ	カルテットリアン	2/7	主催	無料	45	85	188.9%

【展示事業、その他事業実施一覧】

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
76	展示	展示室	美術と風土—アーティストが触れた 伊那谷展	6/16- 7/7	共催	無料	—	818	—
77	展示	市民ギャラリー	ギャラリーサマーフェスタ	8/5~ 8/27	主催	無料	—	407	—
78	展示	その他	とよなかアーツプロジェクト 2023 リサーチ企画 「千里考今物語」	通年	主催	無料	—	—	—
79	その他	オリオンカフェ	東西軸活性化企画	7/29	共催	無料	—	—	—
80	その他	展示室	豊中まつり	8/6	共催	無料	200	—	—
81	その他	中ホール	吉開奈央×TRANCE PROJECT プレビュー企画	2/2・ 2/3	主催	一般 ¥1,000 club CaT ¥900 他	1,344	96	7.1%
82	その他	全館	こどもアートの日 2024 Let's Play!	3/23	主催	大人 ¥2,500 他 club CaT ¥1,500 他	1,944	773	39.8%
83	その他	他	京都芸術大学アートプロデュース学科 リサーチプログラム	通年	主催	—	—	—	—

(4) 情報提供事業

① 地域文化芸術情報の受発信

地域文化芸術情報の受発信の取組みとして、館内チラシラックを利用し、貸館催事や主催事業だけでなく、他館の文化情報や催事情報を積極的に配架することで、広域における文化芸術情報発信機能の拡大に努めた。

② デジタルツールを利用した情報発信

Facebook、Twitter、Instagram の各 SNS を利用した情報発信にあわせて、YouTube チャンネルでは、公演プロモーション動画の発信に加え、豊中名曲シリーズ関連企画のダイジェスト映像や主催公演出演者のメッセージ動画等の発信を積極的に行った。

③ ホール情報紙やホームページを通じた施設情報の提供 等

市民ホール等情報紙「aperitif」の発行を継続した。また、年間公演パンフレットを作成し、友の会会員に向けて次年度事業の紹介を行った。そのほか、2022 年度に開催した展覧会「新宮 晋 すべてはここから始まった」の開催記録冊子や、「とよなか ARTS ワゴン」の事業実施にかかる成果報告書作成し、関係各所に配布を行った。

公式ホームページではイベントレポートの掲載を継続したほか、市民ホール等で行われる催し物や施設情報を随時発信した。

その他の情報発信として、積極的なマスメディアへの情報提供による新聞や雑誌などでのパブリシティ、市内公共施設へのチラシ配布、ニュースリリースの発行、一般紙及び地域紙への広告出稿など、多様なメディアを活用した施設情報や公演情報の発信に努めた。

さらに、令和5年度の特筆すべき成果として「地域創造大賞（総務大臣賞）受賞」に伴う取材依頼等のメディア露出があったことが挙げられる。施設屋上にも受賞記念の横断幕を期間限定で設置した。

(5) 相談事業

① 施設利用に関する相談・アドバイス業務、ホール利用見学会、特化型相談会の実施

ホール利用者や利用希望者を対象とした相談・見学会は例年通り実施した。本年度は前年度に比べる参加組数、人数とも減少したが、相談・見学会以外での個別の見学対応が46組あり、全体としては前年度を上回る参加があった。引き続き、相談・見学会を定期的に開催することで、施設利用の促進と利便性向上を図っていきたい。

[相談・見学会参加者数]

見学相談会	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数
文化芸術センター	2	2	2	5	2	3	2	6	1	2	1	6

見学相談会	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数
文化芸術センター	2	3	0	0	1	17	1	5	5	13	2	6	21	68

② 自治体や他施設、業界団体等の視察・見学への対応 等

全国公文協総会・研究大会（沖縄大会）が那覇文化芸術劇場（なは一と）で実施され、文芸センター館長、事業広報課チーフが参加し、他施設の施設担当者や事業担当者との情報交換を

行った。自治体や他施設の視察・見学等受入では、文化芸術センターで 2 月に岩手県花巻市長ほか市担当職員の受け入れを行った。職員の参加研修・講習等は P.24～P.25[教育訓練、研修セミナー等実施]参照。

(6) 友の会事業

① 市民ホール等友の会（club CaT）組織運営、チケット優待サービスや会員向け情報発信

豊中市市民ホール等友の会「club CaT（クラブキャット）」の当年度会員入会数は 838 名（令和 6 年 3 月末）うち 7 割が前年度からの継続会員であった。魅力的な公演プログラムの提供やセンチュリー豊中名曲シリーズをはじめとする主催公演の優待制度、招待公演などを実施し、会員メリットの拡充等の取り組みに努めたが、要求水準 1,000 名には至らなかった。次年度以降はより訴求力ある公演の誘致、会員優待制度の拡充を図ることで要求水準の達成に努める。

年度会員数	838 名（令和 6 年 3 月末時点）
会員特典等	●主催公演チケットにおける会員先行発売期間の設定 ●主催公演チケットにおける会員価格の設定 ●ホール自主公演情報誌「aperitif」の送付 ●近隣店舗の協力による優待サービスの提供

(7) 広報・宣伝事業

① 施設ホームページの運営

施設ホームページを運営し、施設、事業、各種募集、貸館催事等の情報発信を通年で行った。
（随時更新/目標 580,000PV/年）

豊中市市民ホール等 4 施設のホームページアクセス状況は以下の通り。

主な評価項目	内容及び数値（豊中市市民ホール等 4 施設）
対象期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
ユーザー数	237,286 ユーザー（前年 242,889 ユーザー） ※当該 WEB サイトに訪れた人の数
セッション数	262,476 回（前年 388,696 回） ※ユーザーが WEB サイトに訪問した数
ページビュー数	926,526PV（前年 1,024,309PV） ※ユーザーがサイト内のページを閲覧した数

ページビュー数については前年実績と同様に目標を大きく上回る結果となり、ホームページにおけるタイムリーで継続的な情報発信の効果が現れていると考える。多数の主催事業、全国的に人気のある公演の誘致にとどまらず、豊中に根差した「センチュリー豊中名曲シリーズ」の展開や新作制作で企画した演劇公演など魅力あるコンテンツの提供のほか、各 SNS や各種広報媒体からの誘導施策等の新たな取り組みが奏功した結果であると考え。引き続きホームページの利便性向上に努める。

② 情報誌、催事情報カレンダーの作成・発行

市民ホール等情報紙「aperitif」の発行を継続した。自主事業の開催情報、アーティストインタビュー、主催企画が出来上がるまでの背景を紹介する特集やアーカイブなど、多角的な内容によりイベントを楽しむことができるコンテンツづくりに努めた。また、表紙のイラストでは昨年度に引き続き市内の魅力的なスポットや官民を問わず街の賑わいを創り出しているイベントを取り上げ、市民が親しみを持てる要素を盛り込んだ。

〔情報誌、催事情報カレンダーの発行部数〕

発行物	発行日	発行部数
aperitif vol.41	令和5年5月25日	5,000部
aperitif vol.42	令和5年7月25日	5,000部
aperitif vol.43	令和5年9月25日	5,000部
aperitif vol.44	令和5年11月25日	5,000部
aperitif vol.45	令和6年1月25日	5,000部
令和6年度公演ラインナップ	令和6年1月25日	10,500部
aperitif vol.46	令和6年3月25日	5,000部

③ 施設パンフレット、利用案内リーフレットの作成

施設パンフレットを整備し、適宜配布を行っている。利用案内リーフレットは、使いやすさを重視して更新を行った。また、展示室・多目的室の利用促進のため、各室の施設機能の紹介に特化した利用案内を別途作成し、配布、活用を図っている。

④ チラシ・ポスター等の作成

自主事業公演ごとにチラシやポスター作成のほか、自主事業公演ラインナップ、club CaT（友の会）会員入会促進チラシ、会員優待店舗を掲載したリーフレット等の作成を行った。

⑤ Facebook、Twitter、YouTube など SNS による広報・宣伝活動

市民ホール等各施設のオフィシャルWEBページの更新ほか、文化芸術センターFacebook（フェイスブック）やX（ツイッター）、Instagram（インスタグラム）などSNSを活用し、施設や事業の広報・宣伝活動をより積極的に展開した。なお、有料WEB広告は、Facebookに加えてXでも実施し、市内周辺に居住するオンラインユーザーへの訴求とあわせて、市外ユーザーにもリーチすることで広報効果の向上を図った。また、YouTubeではセンチュリー豊中名曲シリーズ関連企画のダイジェスト配信と予告編動画に加えて、出演者インタビューやリハーサル風景の紹介、関係者のメッセージ映像など、自宅でも楽しめるコンテンツの制作と配信に取り組んだ。

SNS ツール	広報・宣伝活動の概要
X	ツイート数：2,290 ツイート 掲載内容：主催公演情報、チケット販売情報、イベントリポート 等

	フォロワー数：2,138
Facebook	投稿数：296 件 掲載内容：主催公演情報、チケット販売情報、イベントリポート 等 いいね！数：1,612 フォロワー数：2,028 人 リーチ数：307,281 人 ※タグやチェックイン、ページやプロフィールへのアクセス数 レビュー数：51
Instagram	投稿数：135 件 投稿内容：主催公演情報、チケット販売情報、イベントリポート 等 いいね！数：1,484 フォロワー数：862 人

⑥ 公演アーカイブ、成果報告書、効果測定調査報告書の作成

前述のとおり、センチュリー豊中名曲シリーズはじめ、いくつかの公演で外部ライターに公演アーカイブ記事を依頼し、WEB サイトへの掲載を行った。また、展覧会「新宮 晋 すべてはここから始まった」の開催記録冊子や、「とよなか ARTS ワゴン」の事業実施にかかる成果報告書作成し、関係各所に配布を行った。

また、2 年連続での実施となった京都芸術大学アートプロデュース学科による効果測定調査では、施設全体の来場者に関する調査を依頼し、同大学カリキュラムの一環として効果測定調査報告書を作成した。

[公演アーカイブ及び成果報告書一覧]

事業名	概要	掲載媒体
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.26～29	各公演アーカイブを豊中市在住の音楽ライターに依頼し掲載	WEB サイト
廣瀬紀衣フルトリサイタル	レジデントアーティスト第1期生の若井亜妃子に依頼し掲載	
別府みつきクラリネットリサイタル	レジデントアーティスト第1期生の新崎洋実に依頼し掲載	
とよなか ARTS ワゴン 2023 シーズン	全事業終了後、それぞれのプログラムの実施報告、アーティストレポート、総評をまとめた報告書を発行（発行日：令和6年3月31日）	冊子 B5 サイズ 28 ページ 300 部
展覧会「新宮 晋 すべてはここから始まった」開催記録冊子	展覧会の記録を振り返る記録誌として、展示風景の記録写真と作品リスト・担当学芸員による事業の総括	冊子 A4 サイズ 16 ページ 2,000 部

	を掲載 (発行日：令和5年5月31日)	
--	------------------------	--

⑦ パブリシティによるメディア掲載、その他広告出稿

関西エリアのホール・劇場情報誌「MEG」や、北摂地区の暮らしの情報に特化したフリーペーパー「シティライフ」など幅広い媒体への情報掲載を継続し、重点的に文化芸術事業に取り組む公共劇場として、文化芸術センターを含む市民ホール等のアピールに努めた。また既述の通り完全新制作の演劇公演や「地域創造大賞」受賞などの話題性が奏功し、新聞・情報誌やWEB記事などで自主事業の独自性に迫る内容の記事が取り上げられる機会がより増加している。さらに、多様な事業実施の定着とともに、取り上げられる媒体のバリエーションも豊かになってきており、本年度の成果として、UR都市機構西日本支社が運営するWEBサイトで、団地をテーマとした特徴的なプロジェクトとして、「とよなかアーツプロジェクト 千里考今物語」が紹介された。

[パブによるメディア掲載、その他広告出稿一覧]

媒体名	発行日(号)	掲載内容
MEG WEST VOL.16	令和5年4月16日	文化芸術センター自主事業案内
読売新聞	令和5年5月26日	文化芸術センター自主事業案内
CityLife 北摂 6月号	令和5年6月1日	レセプションист募集記事広告
MEG WEST VOL.17	令和5年6月17日	文化芸術センター自主事業案内
City Life 北摂 9月号	令和5年9月1日	豊中名曲シリーズ記事広告
MEG WEST VOL.19	令和5年10月15日	文化芸術センター自主事業案内
読売新聞	令和5年10月20日	文化芸術センター自主事業案内
MEG WEST VOL.20	令和5年12月17日	文化芸術センター自主事業案内
音楽の友	令和6年1月1日	センチュリー豊中名曲シリーズ記事
City Life 北摂 1月号	令和6年1月1日	地域創造大賞受賞記事
PAPER C	令和6年1月30日	「Play is Pray」案内記事
カリグラシマガジン 「うちまちだんち」	令和6年2月4日	とよなかアーツプロジェクト取材記事
読売新聞	令和6年2月23日	文化芸術センター自主事業案内

4. 施設の運営に関する業務

(1) 貸館事業(施設の提供)

① 施設利用状況表(開館日数、利用日数、利用件数、利用率、区分・時間稼働率、利用人数)

1) 各施設ホールの利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 大ホール	292	240	205	82.2%	873	627	71.8%	151,848
2 中ホール(アクア)	285	248	267	87.0%	849	603	71.0%	66,435
3 小ホール	304	299	348	98.4%	822	767	93.3%	46,262
4 ローズ文化ホール	245	157	149	64.1%	706	351	49.7%	27,841
合 計	1,126	944	969	平均利用率	3,250	2,348	平均区分稼働率	292,386
				83.8%			72.2%	

2) 文化芸術センター諸室の利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能 区分・時間	利用 区分・時間	区分稼働率	利用人数
1 展示室	308	248	96	80.5%	924	683	73.9%	35,469
2 多目的室	309	277	258	89.6%	926	697	75.3%	37,015
3 練習室1	309	309	703	100.0%	4,012	2,943	73.4%	4,379
4 練習室2	308	306	626	99.4%	4,004	2,936	73.3%	7,602
5 練習室3	309	309	766	100.0%	4,017	2,795	69.6%	3,252
6 ミーティングルーム1	310	295	426	95.2%	4,025	2,188	54.4%	4,268
7 ミーティングルーム2	310	295	467	95.2%	4,025	2,089	51.9%	3,770
8 ミーティングルーム3	309	278	344	90.0%	4,017	2,125	52.9%	2,773
9 スタジオ	308	308	1,087	100.0%	4,004	2,562	64.0%	1,708
10 和室	306	267	342	87.3%	3,978	1,800	45.2%	2,127
合 計	3,086	2,892	5,115	平均利用率	33,932	20,818	平均区分稼働率	102,363
				93.7%			61.4%	

3) アクア文化ホール諸室の利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能時間	利用時間	区分稼働率	利用人数
1 音楽室	296	294	704	99.3%	3,848	2,417	62.8%	6,643
2 練習室	300	298	719	99.3%	3,900	2,471	63.4%	5,713
合 計	596	592	1,423	平均稼働率	7,748	4,888	平均区分稼働率	12,356
				99.3%			63.1%	

4) ローズ文化ホール諸室の利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能時間	利用時間	時間稼働率	利用人数
1 会議室	253	146	160	57.7%	3,282	779	23.7%	1,267

※ローズ文化ホール会議室の利用人数は、ホール控室として利用した人数を含む。

5) 伝統芸能館の利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 ホール	301	248	311	82.4%	901	440	47.8%	9,427

6) 市民ギャラリーの利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 ギャラリー	305	242	49	79.3%	610	454	74.4%	11,313

② 施設来館者数集計表

施設名/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
文化芸術センター	貸館 大ホール	7,752	9,689	9,296	12,221	26,815	6,556	8,992	19,894	9,287	14,857	12,137	14,352	151,848
	中ホール	4,840	3,246	5,813	7,062	6,628	4,646	5,359	6,554	5,922	4,685	6,308	5,372	66,435
	小ホール	3,544	3,586	3,539	3,201	6,587	3,950	4,972	4,016	3,446	3,172	2,465	3,784	46,262
	展示室	1,678	706	1,176	3,142	7,659	3,711	3,135	3,127	5,546	1,610	1,198	2,781	35,469
	多目的室	1,691	1,041	1,641	4,851	7,541	3,788	3,064	3,575	2,621	2,383	1,548	3,271	37,015
	練習室1	318	334	318	349	361	315	386	383	365	364	498	388	4,379
	練習室2	586	557	511	640	604	642	674	833	559	710	638	648	7,602
	練習室3	270	282	262	276	272	235	270	316	273	227	280	289	3,252
	MTGルーム1	333	258	217	304	290	312	448	539	260	340	406	561	4,268
	MTGルーム2	193	239	247	239	329	281	314	436	328	294	353	517	3,770
	MTGルーム3	187	190	156	187	283	267	169	166	274	250	295	349	2,773
	スタジオ	171	157	144	162	132	141	138	128	136	126	142	131	1,708
	和室	179	152	165	155	160	160	136	172	183	212	237	216	2,127
	キッズルーム	84	144	219	331	342	333	227	239	243	317	344	400	3,223
	アクア音楽室	516	595	583	646	682	683	640	355	252	406	537	748	6,643
	アクア練習室	445	445	453	508	523	536	794	342	294	362	469	542	5,713
	使用承認申込者数	366	381	388	482	301	401	380	392	334	361	383	381	4,550
	チケット購入者数	416	684	2,847	2,180	3,098	937	1,400	4,372	2,623	1,892	900	5,645	26,994
	友の会入会者数	14	35	27	9	14	6	39	22	46	5	13	21	251
	カフェ利用者数	4,909	4,522	4,363	5,613	6,051	5,198	5,076	4,874	3,936	3,815	3,831	4,539	56,727
	小 計	28,492	27,243	32,365	42,558	68,672	33,098	36,613	50,735	36,928	36,388	32,982	44,935	471,009
ローズ文化ホール	貸館 ホール	3,794	1,622	2,445	5,699	3,685	3,105	3,480	1,673	1,668	670	0	0	27,841
	会議室	97	89	117	144	216	185	114	173	63	69	0	0	1,267
	使用承認申込者数	8	4	8	6	5	20	21	14	8	1	0	5	100
	チケット購入者数	7	5	1	0	4	2	4	0	0	0	0	0	23
	小 計	3,906	1,720	2,571	5,849	3,910	3,312	3,619	1,860	1,739	740	0	5	29,231
伝統芸能館	貸館 ホール	735	412	744	675	982	948	797	944	862	470	1,270	588	9,427
	使用承認申込者数	16	13	15	19	23	14	10	22	17	13	15	17	194
	小 計	751	425	759	694	1,005	962	807	966	879	483	1,285	605	9,621
市民ギャラリー	貸館 ギャラリー	293	542	257	694	422	1,323	1,238	1,347	1,499	1,438	1,015	1,245	11,313
	使用承認申込者数	3	2	1	2	1	6	8	5	4	5	4	5	46
	小 計	296	544	258	696	423	1,329	1,246	1,352	1,503	1,443	1,019	1,250	11,359
合 計		33,445	29,932	35,953	49,797	74,010	38,701	42,285	54,913	41,049	39,054	35,286	46,795	521,220

③ 各施設の利用状況について

1) 文化芸術センター

本年度は、年間で大ホール利用率が 82.2%、中ホール 87.0%、小ホール 98.4%といずれのホールも前年度を超える数値を記録し、中ホール、小ホールは最高評価サービスレベルを超える年間稼働を維持することができた。とりわけ、小ホールの利用率は本年度も極めて高く、月間利用率 100%の月が年間のうち 8 か月となった。また昨年度大規模改修工事が終了した後の中ホールの利用率は、ピーク時の 2018 年度に比べても 1.6 ポイントアップし、過去最高となった。

展示室・多目的室の利用率については、それぞれ昨年度の過去最高の数値には及ばなかったが、年間を通じて高い水準を維持している。なお、展示室・多目的室を除く諸室の年間平均稼働率は 70.7%と前年度（57.3%）に対し 13.4 ポイント増加する結果となった。

令和 3 年度より導入しているマルチペイメントシステムによるキャッシュレス決済サービスについては、本年度末には全支払いに対して 32%利用された。あわせて、令和 4 年度より導入しているクラウド型予約システムでの一部利用料金のオンライン決済も継続し、利用者の利便性向上や事務効率の向上を図った。

2) ローズ文化ホール

年度当初から大規模改修工事により 11 月からの休館と告知していたが、改修工事の延期に伴う再開館（11 月～1 月）が影響したことにより、ホール利用率は 64.1%（前年 75.5%）と前年数値を下回る結果となった。一方で、年間利用人数は、再開館や休館の影響があったにもかかわらず、27,841 人と前年度（28,837 人）から微減で終えることができた。会議室は近隣住民の集会利用等が増えたことで、利用率 57.7%と昨年（45.9%）から 10 ポイント以上の増加につながった。なお、再開館の期間を除く 4 月～10 月のホール平均利用率は 70.3%となっている。

令和 3 年度から利用促進施策として取り組んでいる「学生団体割引制度」については、年間で 14 団体の利用があり、十分な施策効果につながっていると考える。

次年度は約 1 年間の休館となるが、改修工事を終える令和 7 年 3 月のリニューアルオープン後のさらなる利用促進と利用者数の増加をめざし、地域における広報活動や事業企画面での充実を図っていきたい。

3) 伝統芸能館

多目的ホールの平均利用率は 82.4%と前年度（78.7%）から増加し、利用者数も 9,427 人と前年度より 1,074 人増加した。増加要因として 5 類移行による制限解除の影響は一定程度あるが、施設前の掲示板を見やすくリニューアルしたことや隔月で最寄りの阪急岡町駅構内無料掲示板に催物一覧を掲出依頼する等の指定管理者独自の取り組みも、利用者数の増加につながったと考える。

施設維持管理の面では、正面入口駐車場前の格子戸の腐食による破損、外壁塗装の水垢やカビ等が進み、今後、補修工事等が必要と考える。また、舞台吊物装置、調光設備・照明器具等各設備についても老朽化が進んでおり、突発的なトラブル発生への備えや回避策が喫緊の課題

と考えている。

4) 市民ギャラリー

市民ギャラリーの年間平均利用率は 79.3%と前年度の 63.5%から 15 ポイント以上増加、利用人数も 11,313 人と対前年比 118%（1,772 人増）の数値を記録した。予約の入っていない 4 月に市所蔵作品を活用した「オープンギャラリー」を開催、8 月には、子ども参加型の「オープンギャラリー・サマーフェスタ」を開催し、施設の利用促進に努めた。結果、新たな利用団体の予約申込など、成果の獲得につながった。次年度も引き続き施設の予約状況に合わせて、「オープンギャラリー」等の利用促進策の実施を検討したい。

5. 施設及び設備の維持管理に関する業務

(1) 舞台の管理に関する業務

文化芸術センター、ローズ文化ホールともに、経験豊富な舞台技術担当者による日常保守点検を実施した。定期保守点検については、保守点検業者及び設備・機器メーカーと連携するとともに、メンテナンス担当者と綿密な相談のうえで滞りなく実施した。

小ホールに関しては常に高い稼働率で推移しているが、定期保守点検を休館日に実施するなど、規定の回数を満たしている。また、推奨交換時期に到達している機器に関しては、保守点検業者と相談し、定期点検時に交換作業を行うことでコスト縮減に努めた。

中ホール及びローズ文化ホールについては、老朽化による不具合が多く発生しているが、軽微なものは舞台技術担当者が修繕を行うことで、施設及び設備の長寿命化を図っている。担当者で対応が難しい不具合や計画的修繕が必要と考えられる案件については不具合・修理案件として適宜報告を行った。

またローズ文化ホールについては、大規模修繕工事のため 11 月より閉館する予定だったが、翌年 2 月に時期が遅延した。その間一時的に入った急なホール利用を可能な限り受け入れ、丁寧に対応した。

伝統芸能館については、専門の技術員が常駐しない特性上、運営職員に危険箇所を周知、指導した。また、自主事業では舞台技術員が催事の打ち合わせや本番の舞台操作を行った。

(2) 施設及び設備の維持管理に関する業務

豊中市市民ホール等指定管理者業務仕様書に定められた施設及び設備の維持管理に関する業務を行った。各業務の概要は以下の通りである。

① 設備維持管理

文化芸術センターは、竣工より 7 年が経過し、各不具合案件が発生する中、優先順位を明確にし、適宜機器交換及び工事を実施した。また、経年劣化で不具合箇所も増加していくことから、修繕実施についてもできる限り安価かつ適切に修繕を行えるよう施設利用に関する懸念点や法律に基づく懸念点を洗い出し修繕を行った。また、毎月実施の市モニタリングには文化芸術センター及び中ホールの設備管理責任者が毎回出席することで、市及び指定管理者内での適切な情報共有とあわせて、施設の一体的な維持管理を徹底している。今後は、さらなる施設長

寿命化を意図した長期修繕計画の提案を行いたいと考えている。文芸センター・アクア文化ホール・伝統芸能館・市民ギャラリーの 4 施設で竣工年数・規模・目的などそれぞれの特性の理解を深め、明確かつ最適な修繕及び点検方法を提案していきたい。

本年度は、電気及びガス料金の著しい高騰が続いたため、室内の空調管理及び点灯時間の調整など、年間を通じて省エネ対策、コスト縮減に取り組んだ。

② 清掃業務

新型コロナウイルスが 5 類移行された今年度も引き続き、感染症対策に留意しながら美観維持に向けた臨時清掃を実施した。中ホールリニューアルより 2 年目ということもあり、ホール床材変更に対応した清掃を実施した。伝統芸能館及び市民ギャラリーの清掃業務についても、文化芸術センター同様に適切な感染対策及び美観維持に注力した。

③ 保安警備業務

清掃業務同様に 5 類移行後、大規模イベント時における臨時警備実施回数が増加している。イレギュラー対応への調整等に苦慮したが、協力会社との密な連携による柔軟な対応に努めた。今年度は期中に警備業務の再委託先の変更が生じた、人員及び業務の引継ぎを迅速に行い、業務に支障をきたすことなく対応できたと考えている。

緊急時や非常時における対応では、消防訓練をはじめ、さまざまなケースを想定した訓練やシミュレーションを繰り返すことで、引き続き有事に対する万全な保安体制の維持構築に努めた。スタッフの発案により期中に警察・消防 OB を講師とした AED 講習会を実施した。スタッフ全員が講習を受講できるよう講習日を 3 日間設定し、実際の緊急時を想定した実技研修を交えるなど、効果的な研修を実施できたと考えている。この種の実技講習は、日々の意識の積み重ねが重要と考えており、今後も定期的な開催を計画したい。

日常業務においても、前年度と比べ来客者も訪問者も増加傾向にあるなかで、職員間で常に最新情報の共有を行うことで、イレギュラー事象へも遅滞なく対応が出来る体制の構築に努めた。

(3) コミュニケーションロビー、ビュッフェの活用

コミュニケーションロビー内での飲食サービスの提供については、前年度に引き続き合同会社 COTATSU への運営委託とし、カフェ「ORION COFFEE」の営業を通じて利用者、来館者へのサービス提供を行った。

年間来客数は、56,572 人を記録し、昨年度比で 112%を記録した(4,309 人増)。年間売上も前年比 111%を記録するなど、年々ファンの増加とともに、経営面でも安定的に推移している。また、カフェスタッフの接客サービスも高い品質で提供できており、安定的なオペレーションの維持により、年間を通じてトラブルや大きなクレームが発生していない。

再委託事業者で実施している「子ども食堂」については、地域での認知が広がり、年間(前年度 1 月～本年度 12 月)で、のべ 924 食の提供につながった。市内でも通年で実施している例は珍しく、地域への貢献につながっていると考える。引き続き指定管理者としても支援を行

うことで、更なる地域貢献につなげたい。

衛生管理面では以前より課題になっていた厨房の床修繕と地下駐車場へ繋がる配管（グリストラップ）の特別清掃については年度末に完了した。引き続き適切な衛生管理に努める。

なお、大ホールホワイエ内ビュッフェについては、引き続き感染症等の影響を考慮しサービス提供を見合わせた。次年度以降については利用者ニーズの把握に努め、サービス再開に向けて検討を行いたい。

(4) 託児サービス及びキッズルーム

キッズルームについては、5 類移行の 5 月より時間制限を解除し常時開放とした。結果、年間で前年度 2 倍以上の 3,227 人の利用につながった。利用者の利便性向上とあわせて、床マットの充実やエアコン分解洗浄の実施など、安全面、衛生面でも適切な管理に努めた。引き続き利用しやすく安全な施設環境を維持提供することで、地域の子どもたちや子育て世代への支援、有効活用につながるよう努めたい。

6. 運営組織についての報告

(1) 職員研修の取り組み、SDGs の推進等

前掲の通り、期中に総合館長（文化芸術センター芸術プロデューサー）の交代を行ったが、十分な引継ぎ期間を設けるとともに、クラシック音楽をはじめ文化芸術における豊富な知見と高い専門性を有する人材を配置することで、運営体制のさらなる強化につながった。

内部研修の実施のほか、全国で開催された関連セミナーや外部研修等への職員参加を促進し、運営サービス水準の維持向上と職員の専門性向上に努めた。また、Zoom 等のオンラインツールを活用した社内研修の実施、指定管理者独自の舞台技術基礎研修やピアノ研修等の実施を通じて、経験の少ない職員のスキル向上や運営組織体制の強化に努めた。

近隣の大学生を対象としたインターンシップについては、8 月に 10 名、2～3 月に 6 名の受け入れを行った。また豊中市内の高校で「総合的な探求の時間インタビュー」という授業の一環で市民ホールの運営に関してのレクチャーを生徒 12 人に関して行った。

SDGs 推進の取り組みでは、前年度に引き続き、豊中 SDGs パートナーとして、公演チラシをはじめ各種広報物に SDGs パートナーロゴを掲載することにより、利用者への周知につながった。また、前掲の通りカフェ「ORION COFFEE」による子ども食堂を年間を通じて実施しており、地域への認知向上の拡大とともに、地域への貢献につながっていると考える。

あわせて、豊中市キャラクター『マチカネくん』のオリジナル飴は、サンマテオ姉妹都市提携 60 周年記念式典での配布物としても活用されるなど、市事業の取り組みにも貢献できた。

職員参加による研修・講習については次表の通り。

〔教育訓練、研修セミナー等の実施〕

区分	内 容	実施日	開催場所および参加対象
安全	1 消防訓練(文芸センター)	令和5年7月12日	文芸センター 運営職員
	2	令和6年2月27日	
	3 消防訓練(市民ギャラリー)	令和5年5月10日	市民ギャラリー運営職員
	4 消防訓練(ローズ文化ホール) ※庄内体育館と合同実施	令和5年8月31日	ローズ文化ホール 運営職員 庄内体育館と合同実施 (8月AED操作/2月担架運用と心肺蘇生)
	5	令和6年1月31日	
	6 消防訓練(伝統芸能館) ※石塚会館と合同実施	令和5年11月7日	伝統芸能館 運営職員
	7	令和6年2月15日	
	8 危機管理勉強会(日本管財主催)	令和5年12月12日	文芸センター 施設サービス課職員
研修・講習等	9 舞台機構研修(大阪共立・JCD合同)	令和5年5月10日～5月11日	文芸センター 施設サービス課・伝芸職員 (2日間/計3回22名)
	10 全国公立文化施設協会定期大会・研究会	令和5年6月15日～16日	那覇文化芸術劇場はなと 運営職員2名
	11 レセプション研修・視察	令和5年6月25日～26日	長野県 上田サントミュージゼ 事業課職員1名
	12 「メディアアート・スタディーズ2023眼と遊ぶ」展	令和5年7月8日	シビック・クリエイティブ・ベース東京 事業課職員1名参加
	13 アウトリーチ事業シンポジウム	令和5年7月25日	東京芸術劇場 事業課職員1名
	14 リージョナルシアター事業 全体研修会	令和5年11月13日	地域創造 事業課職員1名
	15 文化庁委託事業「兵庫県アートマネジメント研修」	令和5年12月15日	兵庫芸術文化センター JCD職員6名参加
	16 劇場職員セミナー2024	令和6年1月17日～19日	愛知県芸術劇場 JCD職員4名
	17 職員向けピアノを知ろう研修	令和6年1月30日～3月15日	文芸センター サービス課職員全員 (全3回計6回開催)
	18 日本音楽芸術マネジメント学会 研究大会	令和6年2月16日～2月17日	昭和音楽大学 サービス課職員1名
	19 他館自主事業研修	令和5年7月10日	三田市郷の音ホール ローズ職員1名
	20 公文協「劇場音楽堂等による共存社会実現のための人材育成講座」	令和5年7月17日	オンライン 運営職員7名
	21 DX・デジタルの学び eラーニング 「これだけは知っておきたい基礎」	令和5年5月～7月	オンライン JCD職員全員
	22 DX・デジタルの学び eラーニング 「データリテラシーをもう一歩前へ」	令和5年7月～12月	オンライン JCD職員全員
	23 障害者雇用における理解促進研修	令和5年4月7日～6月18日	オンライン JCD職員全員
	24 人権問題事業者学習会	令和5年7月25日	オンライン 職員全員
	25 コンプライアンスクイズテスト 事前学習・クイズ・理解度アンケート(WEB)	令和5年6月5日～30日	オンライン JCD職員全員
	26 『コンプライアンス』『個人情報』テスト	令和5年10月18日～10月31日	オンライン JCD職員全員
	27 令和5年度「JTB GROUP CODE」WEB試験 (行動規範・ITセキュリティ・事業関係法令)	令和6年1月11日～25日	オンライン JCD職員全員
	28 JTBグループのリプライディング研修(WEB)	令和6年1月4日～2月29日	オンライン JCD職員全員
	29 文化芸術の合理的配慮について	令和5年7月16日	オンライン 伝芸職員1名
	31 職場内コミュニケーション活性化研修1	令和6年2月22日	オンライン JCD職員6名
	32 職場内コミュニケーション活性化研修2	令和6年2月29日	オンライン JCD職員6名
	33 JCD西日本施設長研修(上期)	令和5年5月25日	JTBビル大阪 施設長3名
	34	令和5年11月17日	JTBビル大阪 施設長3名

7. 収支報告書

令和5年度（2023年度）豊中市市民ホール等 収支報告書

【収入の部】

(単位:円 税込)

費 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)－(A)	備 考
指定管理料	437,474,000	437,474,000	0	
指定管理料(精算分)	0	2,110,175	2,110,175	修繕費、備品購入費、学校減免制度精算分
利用料金(文芸・ローズ・伝芸・市民G)	136,237,000	151,408,282	15,171,282	施設利用料金、付帯設備利用料金
文芸センター駐車場料金収入	13,800,000	13,039,000	△ 761,000	
自主事業収入	58,300,000	38,335,816	△ 19,964,184	チケット収入、助成金収入 等
友の会会費収入	2,200,000	1,188,000	△ 1,012,000	年会費収入
その他収入	1,496,000	955,895	△ 540,105	チケット郵送手数料、コピー代 等
収入合計	649,507,000	644,511,168	△ 4,995,832	

【支出の部】

費 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)－(A)	備 考
人件費	182,972,000	183,803,400	831,400	給与、手当、通勤費、社会保険料、福利厚生費 等
事業費				
利用料金学校減免制度	1,800,000	1,963,330	163,330	※精算対象
出演料及び委託料等	106,700,000	91,777,415	△ 14,922,585	出演料、委託料等(施設利用料、付帯設備利用料含む)
物件費(事業費)	108,500,000	93,740,745	△ 14,759,255	
物件費(施設維持管理経費)				
光熱水費(文芸)	59,018,000	48,728,223	△ 10,289,777	
光熱水費(アクア)	17,772,000	14,694,017	△ 3,077,983	
光熱水費(ローズ)	6,381,000	8,053,223	1,672,223	
光熱水費(伝統芸能館)	3,283,000	2,636,757	△ 646,243	
光熱水費(市民ギャラリー)	629,000	612,848	△ 16,152	
修繕費	10,000,000	12,121,274	2,121,274	※精算対象
備品購入費	1,000,000	822,571	△ 177,429	※精算対象
設備・警備・清掃管理業務費	112,997,000	116,945,828	3,948,828	臨時警備費、廃棄物処理費、アクア維持管理費(按分)含む
市民ギャラリー共益費	1,173,000	1,173,132	132	
ローズ維持管理費(按分)	7,825,000	11,303,070	3,478,070	
コミュニケーションロビー運営費	700,000	644,633	△ 55,367	行政財産使用料を含む
舞台操作・保守管理費	110,675,000	110,903,800	228,800	
物件費(施設維持管理経費 計)	331,453,000	328,639,376	△ 2,813,624	
物件費(事務経費)				
旅費交通費	1,320,000	726,040	△ 593,960	職員移動交通費、出張旅費 等
会議費	132,000	2,910	△ 129,090	
消耗品費	4,422,000	3,377,631	△ 1,044,369	一般管球、消耗品 等
印刷製本費	2,530,000	2,338,984	△ 191,016	各種用紙、催事案内、コピー代 等
通信運搬費	2,640,000	2,923,890	283,890	電話、インターネット、郵送代 等
広告宣伝費	6,600,000	4,377,476	△ 2,222,524	情報紙、ホームページ運営費 等
使用料及び賃借料	6,983,000	8,690,488	1,707,488	コピー複合機、パソコン、チケットシステム、営業車 等
事務備品費	264,000	152,951	△ 111,049	事務所備品 等
保険料	1,200,000	1,142,340	△ 57,660	施設賠償責任保険、興業中止保険 等
燃料費	66,000	37,062	△ 28,938	営業車ガソリン代
負担金	161,000	164,000	3,000	公文協会費、研修会参加費 等
手数料	132,000	1,390,993	1,258,993	金融機関手数料 キャッシュレス決済手数料
公租公課	132,000	90,200	△ 41,800	収入印紙
物件費(事務経費 計)	26,582,000	25,414,965	△ 1,167,035	
支出合計	649,507,000	631,598,486	△ 17,908,514	
収 支	0	12,912,682		

(参考) 利用料金収入月別一覧

(単位:円/税込)

施設名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
文化芸術センター	10,351,799	10,726,838	10,101,514	11,860,163	14,164,953	9,547,044
ローズ文化ホール	1,215,957	700,328	1,007,465	1,878,915	1,387,705	1,013,225
伝統芸能館	145,720	94,840	188,800	140,840	134,980	171,720
市民ギャラリー	40,000	240,000	120,000	240,000	0	300,000
小 計	11,753,476	11,762,006	11,417,779	14,119,918	15,687,638	11,031,989

施設名/月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
文化芸術センター	11,146,928	13,176,315	10,227,939	9,697,296	10,538,567	13,663,611	135,202,967
ローズ文化ホール	1,132,470	1,591,725	906,830	386,835	0	0	11,221,455
伝統芸能館	147,580	144,000	115,140	97,040	152,160	167,040	1,699,860
市民ギャラリー	360,000	440,000	444,000	400,000	380,000	320,000	3,284,000
小 計	12,786,978	15,352,040	11,693,909	10,581,171	11,070,727	14,150,651	151,408,282

(参考) 駐車場収入月別一覧

(単位:円/税込)

駐車場収入 (文芸センター)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
	1,050,300	1,013,600	1,100,300	1,246,200	1,573,500	1,140,400	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1,184,500	973,600	830,000	833,800	871,000	1,221,800	

(参考) 友の会会費収入一覧

(単位:円/税込)

友の会会費収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
	133,500	63,000	40,500	14,000	21,500	7,500	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	59,000	40,000	80,000	35,000	441,500	252,500	